

(5) 就学前児童を対象とした施設における読書活動の推進

対象年齢	乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期
	○				

乳幼児期から読書に親しむことができるよう、市立図書館から教育・保育施設や子育て支援施設等への配本の回数を増やし読書環境の整備を支援します。

【教育委員会事務局】

施策指標	現状値 (平成 30 年度)
・保護者対象アンケートにおける「絵本や体験などを通して、言葉が増えてきた」に対する肯定的回答の割合	98%
・市立図書館からの配本回数	411 回

実施事業 (全市共通)

(6) 幼児教育・保育の無償化

対象年齢	乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期
	○				

大阪市では、国に先駆け、平成 28 年 4 月から 5 歳児を対象に幼児教育の無償化を実施してきました。そして、平成 29 年 4 月に 4 歳児、平成 31 年 4 月に 3 歳児と順次拡大してきました。

なお、令和元年 10 月より、幼児教育の重要性及び少子化対策の観点から国における幼児教育・保育の無償化が開始され、3～5 歳児及び市民税非課税世帯の 0～2 歳児が対象となっています。

【こども青少年局・福祉局】

(237) 地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業
⇒ 57 ページに掲載

(7) 保育士の働き方の改善

対象年齢	乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期
	○				

保育所等の保育士の職場環境を改善し、離職防止を図るため、保育士業務の見直しの検討を進めます。

【こども青少年局】